



本社外観

- 本社所在地：秋田県仙北郡美郷町野荒町字街道の上279
- 事業概要：納豆製造販売
- 常時使用する従業員：425名（正社員212名・短時間社員213名）（24年8月期）
- 現在の売上高：80億円（24年8月期）
- 法人番号：7410001008093
- Web：
<https://www.yamadafoods.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
山田 伸祐

食を通じて、笑顔あふれる明日を共に作る パートナーをめざします。

納豆をより多くのお客様へとお届けすることを通じて、お客様にワクワクと笑顔をもたらします。チルドの納豆ではなく、フローズン・ドライという温度帯の商品を拡販し、日本国内だけでなく、世界へと展開し、大豆食文化を広めます。それにより社員の待遇（給与・休日）を改善し、働く人に「ここで働いて良かった」と思い、選んでもらえる組織へと成長していきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2032年の100億円達成のため、既存の冷蔵温度帯ではなく、冷凍温度帯の製品の売上を伸ばし、年率2.8%の売上増に取り組んでいく。

課題

- ・国内納豆市場における冷蔵温度帯での苛烈な競争
→そこでの戦いを続けつつ、取扱商品の温度帯を拡大し、売上と利益の増加を図る。
- ・製造コストの高止まり
→生産体制を抜本的に見直し、製造コストを低減させる。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・強みを伸ばして成長する。
→国内スーパーマーケットでの冷蔵での商品展開は競争が苛烈。このゾーンでの戦いを続けながら、当社が強みとするゾーンでの戦いに経営資源を投下し成長する。
- ・強みである冷凍商品の生産体制を増強するとともに、今後の成長が見込まれる常温商品の生産体制を整備し、国内のマーケットだけではなく海外を視野に販路開拓を進める。

実施体制

- 当社の工場間の役割を見直します。
- ・今後伸ばしていく冷凍帯の製品を茨城工場で作れる体制を強化。今回の投資で製造原価を下げる。（本事業の取り組み）
- ・それにより余裕の生まれる秋田の工場で常温帯の製品の製造を強化。
- ・上記の取り組みで既存の商売を残しつつ、当社の強みである部分を上積みし、売上と利益を確保する。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです